

（課題名）「StageⅢの治癒切除胃癌に対する術後補助化学療法としてのTS-1+Docetaxel 併用療法とTS-1 単独療法のランダム化比較第Ⅲ相試験（JACCRO GC-07（START-2）」におけるバイオマーカー研究（JACCRO GC-07AR2）について

本調査研究の概要を以下に示します。【対象】に該当すると思われる方で、本調査研究に関するお問い合わせや調査の対象となることを希望されない場合は、担当医にお申し出ください。

【本調査研究の目的】

胃癌手術で切除した患者さんの腫瘍組織標本を使用させていただき、胃癌術後の補助化学療法においてTS-1とドセタキセルを併用した治療の効果が予測できるかを検討することを目的としています。

【対象】

『JACCRO GC-07（START-2）試験』に参加いただいた方

【調査項目】

胃癌手術で切除した腫瘍の組織標本を利用します。

この腫瘍組織から、タンパクおよびDNA・RNAを抽出し、TS-1あるいはドセタキセルの治療効果と関わりがあると考えられるタンパク・遺伝子について測定します。この研究では、このタンパク・遺伝子が他の人の腫瘍とどのように違うのか、さらにTS-1とドセタキセルを併用した治療による効果との関係がどのようにになっているのかを調べます。

なお、必要な情報のみを統計資料として集計しますので、患者さんのお名前など個人を特定できる情報が明らかになることはありませんので、ご安心ください。

【研究期間】

承認日から 2025 年 9 月 30 日（調査状況により調査期間を延長する可能性があります）

【研究機関・組織】

函館五稜郭病院、医療法人溪仁会 手稲溪仁会病院、北海道大学病院、栃木県立がんセンター、獨協医科大学、群馬県立がんセンター、自治医科大学附属さいたま医療センター、千葉大学大学院医学研究院先端応用外科学、千葉県がんセンター、東京女子医科大

学附属八千代医療センター、日本大学医学部附属板橋病院、東京医科歯科大学、がん研有明病院、東京医科大学八王子医療センター、聖マリアンナ医科大学、北里大学病院、横浜市立市民病院、神奈川県立がんセンター、新潟県立がんセンター新潟病院、済生会新潟第二病院、新潟大学医歯学総合病院、金沢医科大学病院、富山県立中央病院、石川県立中央病院、慈泉会相澤病院、長野市民病院、岐阜大学医学部附属病院、岐阜県総合医療センター、社会医療法人蘇西厚生会松波総合病院、岐阜県立多治見病院、岐北厚生病院、公立学校共済組合東海中央病院、聖隷三方原病院、静岡県立総合病院、静岡県立静岡がんセンター、名古屋大学、岡崎市民病院、名古屋記念病院、愛知医科大学、愛知県がんセンター愛知病院、名古屋大学、江南厚生病院、小牧市民病院、済生会滋賀県病院、滋賀医科大学、京都府立医科大学、堺市立総合医療センター、大阪労災病院、大阪急性期・総合医療センター、大阪医科大学附属病院、大阪市立大学大学院医学研究科、箕面市立病院、田附興風会医学研究所北野病院、りんくう総合医療センター、大阪警察病院、市立貝塚病院、市立豊中病院、八尾市民病院、医療法人薫風会佐野病院、神戸市立医療センター中央市民病院、神戸大学医学部附属病院、関西労災病院、和歌山県立医科大学、岡山労災病院、西宮市立中央病院、JA 広島厚生連 広島総合病院、呉医療センター・中国がんセンター、広島大学病院、山口大学、香川大学医学部附属病院、高知大学医学部附属病院、国立病院機構九州医療センター、国立病院機構九州がんセンター、九州大学、佐賀県医療センター好生館、佐世保市総合医療センター

【研究代表者】

砂川 優

聖マリアンナ医科大学 臨床腫瘍学講座

〒216-8511 神奈川県川崎市宮前区菅生 2-16-1

TEL : 044-977-8111 FAX : 044-975-3755

E-mail : y.sunakawa@marianna-u.ac.jp

【研究事務局】

特定非営利活動法人 日本がん臨床試験推進機構 (JACCRO)

住所 : 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-64-3 神保町協和ビル 6 階

TEL : 03-6811-0433 FAX : 03-6811-0434

【当院の研究責任者】

益澤 徹

関西労災病院 消化器外科

〒660-8511 兵庫県尼崎市稲葉荘 3-1-69

TEL: 06-6416-1221 (代表)

FAX: 06-6419-1870 (代表)

E-mail : masuzawa-toru@kansaih.johas.go.jp